

議題提案書

1 基本情報

議題種別	協議事項
議題名	NGO活動・特にN連事業の実績・効果の見える化について
提案者の氏名	安村 妙／河合 裕司
提案者の所属	NGO側連携推進委員会
提案者の役職	連携推進委員（N環チーム）

2 議題提案の背景

日本の国際協力におけるNGOの役割は、ODA大綱に戦略的パートナーと位置付けられたように、その重要性を認められている。しかしこの認識が関係各方面、または市民において共有されているとは言い難い。

NGO連携無償資金協力（N連）はNGOを通じたODA実施のスキームで、民間援助連携室のご努力にて昨年度過去最高額となっているが、ここ数年新規案件や複数年度案件の採択枠が限られるのなど、課題も多い。またDAC内において、市民組織を通じたODA実施率は2022年において1%台、下から3位でDAC平均の12%に遠く及ばない状況にある。

参考：Aid-for-CSOs-2024.pdf (oecd.org)

<https://www.oecd.org/dac/financing-sustainable-development/development-finance-topics/Aid-for-CSOs-2024.pdf>

こうした状況を改善していくにあたっては、関係各方面や市民のNGOやN連についての理解促進は不可欠である。しかし現状としてN連に関して外務省より発信されている情報はHPやレポート「国際協力とNGO」を見ても案件と金額の情報が中心で、その成果が伝わる、または一目で実感できる提示がなされているとは言い難い。NGOとしては、数値のみでその価値・効果を図れるものではないと考えているが、広く理解を得ていくために基礎的なデータをわかりやすく提示していくことは重要と考える。

こうした背景を踏まえ、連携推進NGO側委員共通の課題として、民連室との協働のもと、N連の効果の見える化に取り組む必要を感じ、今回議題として提出させていただく。

3 議題の論点（連携推進委員会で議論したい点）

(1) 民間援助連携室として、N連の実施内容やその効果・意義に関し、関係者や市民の理解を深めるためどのような取組を実施または検討されているか。

(2) NGO側推進委員会として、N連実績と効果を視覚化する一例としてのツールの検討を始めている。詳細は今後の検討となるが、民連室・N連実施団体の方々より方向性、ご協力いただける内容等ご意見をいただきたい。

資料：PowerBIを使用したN連の成果表イメージの概要

<https://app.powerbi.com/view?r=eyJrIjoiMTNlYzUwY2Y2YTM5Zi00OUM4LTgyNzMtOGJiNzZmY2Y3NjUzIiwidCI6IjE5NzQzZTVjLTkwMzItNGYyMC1hYzMyLWNIYzlkYmY5ZDA1NCJ9>



トップページ (サマリー)



2 ページ (マップ&団体、事業詳細リスト)

4 出席を希望する外務省部局または担当者

外務省 民間援助連携室 岩上室長、
N連の広報に関わる担当部署

以上